

様式第 1 号

令和 7 年度 学校経営計画書

学校番号	60	学校名	静岡県立池新田高等学校	校長名	名倉 靖之
------	----	-----	-------------	-----	-------

1 スクール・ミッション

御前崎市唯一の高等学校として、進学から就職まで生徒の多様な進路希望に対応し、地域の自治体や企業との連携による様々なキャリア教育を通して、自ら考え行動し、地域社会に積極的に参画し、「地域共創人」の育成を目指す。

2 目指す学校像

(1) スクール・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー	カリキュラム・ポリシー	アドミッション・ポリシー
●池高スリーアローズの「認める力」・「律する力」・「やり抜く力」を身につけ、主体的に社会を生きる生徒を育成します。 ●地域を愛し、地域を理解し、地域社会に貢献しようとする心を持ち、行動できる生徒を育成します。 ●他者を尊重し、思いやる心を持ち、仲間と協力して新たな価値を創造し、共生する生徒を育成します。	●基礎学力の定着と I C T を利活用した学習を推進するとともに、多様な進路に対応したコース制での専門知識や技術、教養等を習得します。 ●地域の自治体、企業、学校等との連携した体験的・実践的・探究的な学びを通して、主体的に学びに向かう「学びの機会」を推進します。 ●授業や部活動、学校行事や地域社会との連携の場を通して、コミュニケーション能力を向上させ、人間力を高める教育活動を行います。	●校訓「礼譲・勤労・協同」の精神と池高スリーアローズの「認める力」・「律する力」・「やり抜く力」を理解し、自分を成長させるために努力しようとする意欲のある生徒を求めます。 ●学習活動や学校行事、部活動や地域と連携した活動等に、主体的に取り組む意欲のある生徒を求めます。 ●人との関係性を大切にし、元気で明るく活気に満ちた学校づくりに積極的に参画しようとする生徒を求めます。

(2) スクール・ポリシーの具現化の柱

ア【学びに向かう力の涵養】 基礎学力定着と I C T 利活用、探究的な学習等の推進、学び合いの推進、ファシリテーション能力の育成 イ【人間力の育成】 基本的生活習慣の確立、池高スリーアローズの「認める力」・「律する力」・「やり抜く力」への理解と推進 ウ【多様な進路への対応】 個に応じた進路相談、3年間を見通した進学・就職指導体制の継続・改善 エ【地域との連携・協働】 地域の自治体や企業、学校、保護者等との連携、キャリア教育の推進、開かれた活力ある学校づくりの推進 オ【自己有用感の育成】 自己有用感の育成に向けた様々な場面での「指導と支援」体制の充実、学校行事や部活動、ボランティア活動やシーバインズの活性化 カ【安全・安全への対応】 人権教育の推進、教育環境の整備、防災・交通等の体制づくりや啓発、教職員の健康維持 キ【今日的な課題等への対応】 働き方改革の推進、同僚性を育む良好な職場環境づくりの推進、広報活動の充実

3 本年度の取組（重点目標はゴシック体で記載）

	取組目標	達成方法（取組手段）	成果目標	担当
ア	基礎学力定着とICT利活用、探究的な学習等の推進、学び合いの推進、ファシリテーション能力の育成	基礎学力の定着に向けた学びの基礎診断等の効果的な運用 授業におけるICT利活用、探究的な学習の推進 観点別評価の実施を通じた授業改善の推進	・ 中学時と比べて基礎学力が向上したと実感する生徒 80%以上 ・ 探究のプロセスの各要素（課題の設定、情報の収集、整理・分析、まとめ・表現）のいずれかを、授業に取り入れている教員 80%以上 ・ ICT 機器を活用したり、学び合いの機会を設けたりする等、生徒の学習改善につながる授業改善を行っている教員 80%以上	教務
		生徒の対話力が向上し、学び合いの中で生徒が夢や目標を持ち、目標達成に向けて行動できる教育活動を推進	・ 学校の行事や活動は、生徒のアイディアを活かして運営されている生徒 90%以上 ・ 先生は、私の気持ちや思いを良く受け止めてくれる生徒 80%以上 ・ 私たちのクラスは、話し合い活動では、誰でも進んで意見を発表することができる生徒 80%以上	研修
		心に響く図書の選定と読書感想文の実施	・ 読書活動を通して心が豊かになったという生徒 70%以上 ・ 年間3冊以上本を読んだ生徒 50%以上	図書広報
イ	基本的生活習慣の確立、池高スリーアローズの「認める力」「律する力」「やり抜く力」への理解と推進	自ら考え状況に応じた適切な行動ができるマナー指導の実施 身だしなみ指導、マナー集会の実施 自他の人権を尊重した適切な思考や行動ができる人権・道徳指導の実施	・ 他者の話をしっかりと聴くことができる生徒 80%以上 ・ 身だしなみを自ら正す生徒 90%以上 ・ 自ら挨拶をする生徒 90%以上 ・ 自他の人権が尊重されていると実感する生徒 90%以上	生徒
		保健だよりの発行、保健講座の実施	・ 健康や安全に関する高い意識を持つ生徒 80%以上 ・ 朝食摂取率 90%以上	保健
		登校し授業に参加する意義を考える機会の充実 多様性を認める力の育成	・ 登校し授業に参加することの大切さを理解し、欠席・遅刻・早退を減らすように心掛けている生徒 80%以上 ・ 御前崎分校との交流等を通じて、多様性を認める力が身に付いたと実感する生徒 80%以上	教務

ウ	個に応じた進路相談、3年間を見通した進学・就職指導体制の継続・改善	様々な進学先や職業について体験・考える機会の設置 進路閲覧室の充実 進路希望に応じた各種ガイダンスの実施 4年制大学・看護進学希望者の教科別指導の実施 3年進路合同会議（検討会） 進路指導員による面接指導の実施	・各種説明会やインターンシップ等の進路指導、行事が十分に行われていると答える生徒 90%以上 ・一人ひとりに適した丁寧な進路指導が行われていると答える生徒 80%以上	進路
エ	地域の自治体や企業、学校保護者等との連携、キャリア教育の推進、開かれた活力ある学校づくりの推進	御前崎市役所・商工会と連携しての地域探究『シアワセミライカイギ』の実施 公務員希望者を対象にインターンシップを実施	・地域探究活動を通じて、地元に対する魅力を発見し、働くことにやりがいや喜びを感じることができたと答えた生徒が 80%以上	進路
		P T A総会の日程等を工夫 しぶき祭などの学校行事で支援活動を実施	・ P T A総会出席率 50%以上 ・ P T A活動は生徒のためになっていると答える保護者・教員 70%以上	総務
オ	自己有用感の育成に向けた様々な場面での「指導と支援」体制の充実、学校行事や部活動、ボランティア活動等の活性化	クラスや学年を越えた異年齢集団での活動を通じ、豊かな人間性や社会性を育成	・部活動に積極的に参加する生徒の割合 70%以上	生徒
		スクールカウンセリングの実施 池高職員、スクールカウンセラー、分校職員や出身中学校と連携し、問題を抱えた生徒のチーム支援を実施 清掃活動の実施	・相談室が利用しやすいと感じる生徒 70%以上 ・支援を必要とする生徒の事例を共有し、チームで支援を行っていると感じる教員 70%以上 ・校内の環境美化に務める生徒 90%以上	保健
		地域学習支援ボランティアへ生徒派遣	・学習支援ボランティア定員充足率 100%	総務
		地域清掃活動やボランティアへの参加	・地域貢献、地域活動に何らかの形で参加する部活動の割合 80%	生徒

		生徒の主体的な運営によるしぶき祭、体育大会の実施	・生徒主体でしぶき祭や体育大会などの行事が行われていると答える生徒 80%以上	生徒
		豊かな感性を培う芸術鑑賞会の実施	・芸術鑑賞会を通して心が豊かになったという生徒 90%以上	図書広報
カ	人権教育の推進、教育環境の整備、防災・交通等の体制づくりや啓発、教職員の健康維持	いじめ防止対策委員会を活用し組織的な早期対応 交通安全教室の実施	・いじめが原因となった不登校 0 件 ・先生を信頼する生徒 70%以上 ・重大な交通事故 0 件	生徒
		施設・設備等の現状を的確に把握し、安全安心な教育環境の維持管理のため、効果的な予算執行に努める	・施設・設備は安全に管理され使いやすく整備されていると答える生徒の割合 80%以上	事務
		災害時の対応力養成のため、防災訓練（抜き打ち避難訓練・体験学習等）を実施 地域防災訓練への参加を促し、参加状況を把握	・年 3 回の校内防災訓練や防災教育を通じて、防災意識も高まっていると答える生徒 80%以上 ・地域防災訓練に参加したと答える生徒 60%以上	総務
キ	働き方改革の推進、同僚性を育む職場環境づくりの推進、広報活動の充実	管理職や運営委員による近隣中学校への訪問等を年 3 回以上	・本校の広報活動等が学校選択の際の参考となったと答える新入生 80%以上	管理職
		業務の進捗状況を職員間で情報共有し、会計書類等は複数によるチェックの実践 「学校における働き方改革」への組織的な取組	・監査指摘事項 0 件 ・県実施調査のストレス値(学校全体)が県の平均値を下回る	事務 管理職
		学校・学年行事、部活動の状況、連絡事項をホームページに掲載し、教育活動を広報 池高 TIMES 年 4 回発行・配布	・一日体験入学、オープンスクール、学校説明会での中学生、保護者の満足度 90%以上	図書広報